

令和5年度 児童発達支援事業所評価表（保護者向け）

令和6年2月公表 6世帯中6世帯提出(回収率100%)

事業所名 **あんだんてびーほ**

【環境・体制整備】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	改善目標・工夫している点など
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	1			・年齢や活動内容に応じて適した部屋を使用している。 ・利用人数や活動内容によって、感染予防対策をし公共の体育館等の地域施設利用した。
		83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6				・基準以上の職員数を配置している。 ・利用者の人数や年齢、その日の様子等を考慮し、個別対応も可能なように職員を配置している。 ・保育士、幼稚園教諭、小中高教諭、児童指導員、社会福祉士等の資格を有している職員が勤務している。
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障がい特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5			1	・持ち物ロッカー、靴箱には名前を付けている。文字がわかりにくい子には各自が好きなシールも一緒に貼っている。(必要に応じて) ・本、おもちゃは収納場所が分かりやすい配置にしている。 ・行動や活動の流れはスケジュール表を提示している。 ・建物のバリアフリー化は構造上難しい。現在の利用者には大きく不自由を感じている子はいないが、今後配慮が必要な子が利用する場合は、危険がないよう安全面、活動面の工夫をしていく。
		83.3%	0.0%	0.0%	16.7%	
④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	5			1	・毎日の掃除で清潔を保つようにしている。除菌シートで活動前、おやつ前にドアノブ、手すり等を拭いている。 ・年齢や活動内容に応じて適した部屋をそれぞれ使用している。 ・利用人数や活動内容によって、感染対策をし公共の体育館等の地域施設を利用した。
		83.3%	0.0%	0.0%	16.7%	

【適切な支援の提供】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	改善目標・工夫している点など
⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(=個別支援計画)が作成されているか	6				・送迎時や面談時、アンケート調査から保護者等のニーズを把握し、総合的に個別支援計画を作成している。 ・日々、指導員が子どもの様子を観察し、児童発達支援管理責任者と指導員で一人ひとりの課題を分析している。児童発達支援管理責任者が総合的に判断し個別支援計画を作成している。
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑥	児童発達支援計画(=個別支援計画)には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6				・ガイドラインの内容から、それぞれの子どもに必要な項目を選択し、具体的な支援計画を作成している。基本活動を複数組み合わせで支援を行っている。
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑦	児童発達支援計画(=個別支援計画)に沿った支援が行われているか	6				・活動記録用紙に個別支援計画のポイントを記載しており、日々確認しながら支援を行っている。
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6				・子ども達が興味関心を持った事を職員が意識して拾い上げ、主体的に活動できるように環境を整えている。 ・通常の活動以外に外出行事やスポーツレク等でいろいろな体験ができる活動を設定している。今年度は感染予防対策をしてポッチャにも挑戦した。
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3			2	・在籍している認定こども園で多くの子ども達と交流する機会があるので、当事業所では積極的な交流は行っていない。 ・不特定多数の子と交流する事が難しい利用者もいるため、一人ひとりの特性を考慮して検討していく。
		50.0%	0.0%	0.0%	33.3%	

【保護者への説明等】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	改善目標・工夫している点など
⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				・契約時に重要事項説明書の内容を詳しくお伝えしている。(運営規定、支援内容、利用者負担額、個人情報保護等)
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画(＝個別支援計画)」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	6				・ガイドラインの内容から、それぞれの子どもに必要な項目を選択し、具体的な支援計画を作成している。 ・個別支援計画の内容を説明するため面談を行い、同意をいただいている。
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	5		1		・当事業所ではペアレント・トレーニング等は実施していないが、地域で実施している市の機関に繋げている。 ・保護者等に悩みや不安がある場合は、必要に応じて個別面談を実施し、相談支援を行っている。また、保護者等の状況に合わせ電話やメールでも保護者支援を行っている。
		83.3%	0.0%	16.7%	0.0%	
⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6				・送迎時や個別面談、モニタリング時に事業所での様子をお伝えしている。また、保護者等から家庭での様子を教えていただいている。 ・保護者等と発達状況や課題について具体的に話し合い、共通理解を図っている。
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5			1	・年2回以上、個別面談を行っている。また定期面談以外にも保護者等の希望や子どもの状況に応じて個別面談を行っている。 ・送迎時に保護者等が悩んでいる様子が見られた時には、当事業所から声をかけ個別面談し相談支援を行っている。
		83.3%	0.0%	0.0%	16.7%	
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	1	1	・保護者等の茶話会や勉強会の実施を検討していたが、感染予防のため今年度の実施は見送った。
		50.0%	16.7%	16.7%	16.7%	
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6				・保護者等から相談や申入れがあった場合は、迅速に電話、面談、家庭訪問を行っている。 ・苦情受付体制を整えている。
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑰	子どもの保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6				・保護者等が利用しやすい方法(面談・電話・メール・連絡帳)で意思疎通、情報伝達を行っている。 ・現在は通訳、手話等の配慮が必要な利用者や保護者等はいないが、今後対象となる方が利用する場合は必要な対応を実施する。
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑱	定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもの保護者に対して発信されているか	4	1		1	・定期的に利用予定、行事予定(内容、持ち物、費用等の詳細)を書面でお知らせしている ・活動の様子はブログで発信する。 ・自己評価の結果はホームページで公開する。
		66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	
⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6				・個人情報は施錠できる棚に保管し、職員には扱いに十分注意するよう周知徹底している。 ・退職後も個人情報保護の責務を果たすよう雇用契約時に誓約書を交わしている。
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

【非常時等の対応】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	改善目標・工夫している点など
⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>各マニュアルをホームページで公開している。</li> <li>重要事項説明書の説明時にマニュアルを公開している事をお伝えしている。今後も保護者に周知していく。</li> <li>子ども達参加の避難訓練(地震、火事、津波)を年2回以上実施している。不定期ではあるが、必要に応じて災害に関する学習をしている。(動画や紙芝居)</li> <li>スタッフミーティングの際に、いろいろな発生状況(出火場所、不審者等)に応じた避難訓練を実施している。</li> </ul>
		66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	
⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害マニュアルを策定して、子ども達参加の避難訓練(地震、火事、津波)を年2回以上実施している。不定期ではあるが、災害等に関する学習をしている。(動画や紙芝居)</li> <li>避難訓練前には利用者への事前学習、実施後には振り返りを行っている。</li> </ul>
		66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	

【満足感】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	改善目標・工夫している点など
⑫	子どもは通所を楽しみにしているか	6				<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も子ども達がイキイキと楽しく活動できるように活動や支援内容を工夫していく。</li> </ul>
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
⑬	事業所の支援に満足しているか	6				<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も本人、保護者等のニーズを把握し、支援に反映させていく。</li> </ul>
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目標を持って行われる個々の活動のことです。子どもの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して特性を理解したり、特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者等の皆様へ)

この児童発達支援事業所評価表は、児童発達支援センター又は、児童発達支援事業所を利用しているお子様の保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。